

ITC-J 第36期 テーマ : You Raise Me Up 優しさと励ましのコミュニケーション
カウンスルNo.7 第30期 テーマ : 継承と向上 ~叡智をめざして~



「 継承と向上 ~叡智をめざして~ 」

カウンスルNo.7 第30期会長 住田 実寧子

ゴールデンリング2号が皆様のお手元に届く頃には、陽春たけなわの頃と思います。今期も半ば以上を経過し、各クラブに於かれましては目標に向けて確かな歩みが続けられ、実り多い収穫を期待されていることと思います。

今期は、期首より国際からの自立を余儀なくされITC-J役員会ははじめ組織検討委員会の皆様方のご尽力により、新組織の構築が進んでおります。新名称やロゴマークが決まり、会則が新しく整えられ、スピーチコンテスト規則と任務の整備、各委員会の整備など一つ一つ取り上げられ、全て会員の意思を適切に吸い上げられて組織としての形が整って参りました。当初の先行きに対する不安が払拭されて、魅力ある組織へと生まれ変わっていく過程に参加できますことは、この上なく喜ばしい事と実感しております。

3月2日に開催いたしました「第5回ITC-Jのつどい」は、PREM委員会を中心に会員の皆さまのご協力で、盛会裡に終えることができました。好天に恵まれ出席者数、会員56名、一般ゲスト74名と準備した資料が不足するという嬉しい事態に遭遇しました。ゲストの皆様方は、講師の情熱溢れる誘導により積極的に参加され、会場は熱気に溢れました。ITC-Jの明るい未来を予感した次第です。今回の「第5回ITC-Jのつどい」開催については、広報活動としても、また会員自身のトレーニングとしても、大きな成果をもたらしたものと確信いたしました。

第2回会合は、「成果を楽しむ」の会合テーマのもと、スピーチコンテストを開催致します。英語部門を含む7名のスピーカーの皆さまが日ごろの思いをことばにして私たちに届けて下さいます。話し手と聴き手の双方が一体となって、この貴重な時間を共有できますよう願っております。

コンテスト終了後は、オカリナ・サクソ奏者の大原章子様のお楽しみ下さい。ゆったりと心に響く素敵な時間は、リフレッシュするに相応しいひと時となることでしょう。どうぞご期待下さい。

30周年記念会合開催報告



2017年11月1日(水) ホテルニューオータニ鳥取に於いて
ITC カウンシルNo.7第30期第1回会合が、30周年記念会合として、
華やかに開催されました。



住田実寧子
No.7会長



公式訪問者
加藤正枝次期会長



西村みつ子
ITC-J第36期会長



西尾琉璃子
No.7初代会長



記念
講演

'Small is powerful'

講師 鳥取県知事
平井伸治様

「30年と言えば、英語ではワンジェネレーション。世代から世代へ受け継がれて、定着した活動と考えられます。国際的にも、山陰でも、ターニングポイントと、伺っていますが、これだけの方々が集まるパワーあふれる会を大切に思います。時代は女性のリーダーを必要としています。もともと、山陰は女性の就業率が高く、様々な分野において、女性の力が輝いてきた歴史もあります。皆様にも、地域を担う力を発揮されますよう、期待いたしております。」と述べられました。「小さな鳥取県が発信した手話(言語)条例が今、全国に広がっています。」と、力強く、感慨深く言われたのち、鳥取は女性が輝いた土地柄とし、5名の女性を紹介、男女共同参画、女性のネットワークや女星活躍とっとり会議(輝く女性活躍加速化とっとり会議)の実践活動状況を詳しく伝えられました。……………小さな地域だからこそ、力強い絆が生まれ、全国発信できる。これこそが、“**Small is powerful**” と言えるのではないのでしょうか…と、熱く、語られました。



映像でふりかえる「学びの継承」の中で、第25期～第29期会長が、その期の活動状況と共に、活力ある新生ITC-Jを目指してコメントを述べられました。



用意されたバルーンがスパークすると同時に、場面は一転し、舞台後方から、川西悠紀テノール歌手と 野津美和子ソプラノ歌手が入場、スペシャルコンサートが催されました。その歌声に魅了され、そこに集った方々に数々の余韻を残し、30周年記念会合は無事終了いたしました。登録総数93名、遠く名古屋・京阪神・岡山からもゲストを迎え、ゲスト数 27名 総勢 120名の参加でした。

ITC-Jのつどい開催報告

2018年3月2日に「第5回 ITC-Jのつどい」を倉吉交流プラザで開催しました。講師は帝京大学医療共通教育研究センター客員教授 高塚人志氏です。会員の参加は56名で、74名の一般参加者を迎え、予想を超える盛況ぶりでした。

ヒューマン コミュニケーション講座

あなたがそばにいと元気になる

—人間関係を何倍も良くする「聴く力」を高める—



住田会長の挨拶、ITC-Jのインフォメーションの後、各クラブの紹介をしました。

ワークショップに入り、講師の指示に従い白い紙に図形を書き込みます。周りの方の描いたものと、見比べるとだれ一人同じように描いた人はありません。皆物の見方、考え方が違うのだと認識しました。「この講座の主演は皆さんです。私ではありません。」の言葉どおり、次々に講師から指示があり、マイクを向けられ、席の移動もあり、狭い会場が熱気にあふれました。10円玉、1円玉の裏表を書くようにと指示がありました。しかし毎日見ているはずのコインの絵が描けません。関心を持たないと見ていないのだと説明がありました。人間関係も相手に関心を持てば $1+1=3$ になる。それがコミュニケーションであると言われました。

次に知らない人同士がペアになりました。話し手、聴き手になるためのポイントが書かれたプリントが配布され、話し手は自分の事を分かって欲しいと思って話し、聴き手は話し手の気持ちを評価せずに受け入れて聞きます。自分の考えや気持ちと違っていてもまず、相手に関心を持ち、気持ちを受容することが大切だと言われました。相手と自分とは物差しが違う。違いがあるのは素敵なこと。それを大切にするのがコミュニケーションだとお話があり、参加者それぞれが気づきを携えて閉会しました。クラブ例会に参加してみたいゲストが11名あり、入会に繋がればと思っています。

PREM委員長 小酒萬喜子

ゲストの方のアンケートから抜粋

アンケート回収率60%、半数以上の方がITC-Jを知らなかったが、今日の講演は、大満足楽しかったとの回答を得られました。

- ・人に安らぎを与えられる者になりたいと心から思いました
- ・81才の婆で行く道は短いと思いますが、生き方の参考になりました。
- ・初の講座、心に残る話でした。ありがとうございました。
- ・とても役に立ちます。
- ・良い機会を与えていただきありがとうございました。あっという間でした。
- ・“まわりの人”に注目することを、さらに大事にしていきたいと思ひます。

Thank you

第30回スピーチコンテスト 出場者の紹介

質問事項 ①会員歴 ②論題 ③題目 ④スピーチに向けて思うこと

.....英語の部.....



松岡 昭博 会員
(倉吉クラブ)

- ① 会員歴 4年
- ② 論 題 challenge
- ③ 題 目 Creating a healthy and long-lived town
- ④ 私の仕事柄、スピーチは大切なことですが、生来の口べたでありITC-Jのスピーチコンテストは大変有り難いイベントであると思っています。しかし、日本語でも上手に出来ないのに、英語の部の出場です。後悔先に立たず清水の舞台から飛び降りる思いでやるしかないな、まだ時間はあると自問自答の日々です。

.....日本語の部.....



浜村 恵子 会員
(鳥取クラブ)

- ① 会員歴 25年
- ② 論 題 トンネル
- ③ 題 目 大丈夫だから！
- ④ 予想だにしなかった結果に驚いてしまいました。何をスピーチしようかと悩み、仕事場での体験を話すことになってしまいましたが、私にとっては大切な、貴重な体験。それを話す機会を与えていただいたことに今はとても感謝しています。上手に話そうと思わないで、その時の様子や思いを言葉に託すこと、それが伝われば幸いです。



柴田 久実子 会員
(米子クラブ)

- ① 会員歴 16年
- ② 論 題 調和
- ③ 題 目 風通し良く
- ④ とにかくスピーチは苦手！そんな思いで挑戦するのですから、なかなか気持ちが前向きになれずに苦しみました。苦手克服のために与えてもらったチャンスと捉えて挑戦します。家族が増えたことで感じてきた気持ちをお話したいと思います。



能見 和代 会員
(倉吉クラブ)

- ① 会員歴 4年
- ② 論 題 幸福
- ③ 題 目 家族
- ④ 昨年の4月に3人目を出産し、この度特に赤ちゃんにとっての美味しい母乳についてを考えさせられました。赤ちゃんが健やかに育ってくれることは、お母さんにとっての願いでもあります。幸福な赤ちゃん、お母さん、そして家族が増えていくことを願い、体験を通じて感じたことなど皆さまに想いが伝わればと思います。未熟者な私ですが、何卒どうぞよろしくお願い致します。



小酒 萬喜子 会員
(米子マンデークラブ)

- ① 会員歴 16年
- ② 論 題 発明
- ③ 題 目 煩わしさは必須アイテム
- ④ 私は生来のあがり症です。人前でお話をするると随分と早口になります。少しでも早く終わらせたいたい気持ちがある為です。分かっているのですが改善できません。訥々と語り、胸の中にストンと収まるようなスピーチが出来たらと憧れています。早口のスピーチは耳のそばを飛んでいきます。皆様の心に届くゆっくりとした語り口のスピーチが出来たら良いなと思っています。



石田 豊子 会員
(出雲クラブ)

- ① 会員歴 26年
- ② 論 題 光
- ③ 題 目 もう一度
- ④ 今回思っても見なかったスピーチが一位となり驚いています。私も今78歳、後期高齢者、スマホに悪戦苦闘、パソコンも新しくなり、中々覚えることが出来ません。最近では動作も鈍くなり、探し物の毎日、耳も遠くなり良いことは一つもありません。今は主人と二人の生活、穏やかな日々を過ごしています。お話は、私の50年来のお友達の楽しかった思い出話、悲しい出来事、日々日常の出来事や、今まで歩んできた思い出をまとめてみました。



松下 節子 会員
(とっとり砂丘クラブ)

- ① 会員歴 26年
- ② 論 題 楽しむ
- ③ 題 目 時を遡る
- ④ 久しぶりにスピーカーとなり緊張したせいか、それとも年のせいで声が出なくなっているのか、クラブではスピーチの声が聞き取りにかけたようです。発声やマイクの使い方に工夫が必要との助言をいただきました。皆様の評価や助言をどれだけ自分のもの出来るか分かりませんが、まずは体調を整えてコンテストに臨みたいと思っています。

ITC-Jになって初めてのスピーチコンテスト。規則と任務が大きく変わりました。一番の変化はカテゴリーが無くなったことでしょう。

クラブスピーチコンテスト委員長をはじめ委員会の皆様、またカウンスルスピーチコンテスト委員会の皆様のお陰で、無事にカウンスルスピーチコンテストを行うこととなりました。ありがとうございました。

今期は5年ぶりに英語の部の出場も有ります。スピーカーの皆様は、日頃の訓練の成果を十分に発揮され、ご自分らしいスピーチをなさってください。

会合参加の皆様、御一緒にスピーチコンテストを楽しみましょう！
きっとそこには新しい感動があるはずです。



都間 ゆかり
スピーチコンテスト
委員長
(出雲クラブ)



ITC-J カウンシル No.7 第30期 第2回会合

年間テーマ **継承と向上 ～ 叡智をめざして～**

会合テーマ 「成果を楽しむ」

日時：2018年4月24日(火) 11:10～15:30

場所：ANAクラウンプラザホテル米子

担当：米子マンデークラブ

【午前の部】

11:10	開 会 ITC-J宣誓 ゲスト紹介 会長挨拶 ビジネス ロールコール 議事録承認 通信報告 会計報告 役員報告 役員会報告 任命役員報告 常任委員会報告 指名委員会報告 特別委員会報告 審議事項 新議事 コメント アナウンスメント	会 長 先導 上野 洋子 (倉吉) 会 長・第二副会長 会 長 書 記 議 長 書 記 会 計 各役員 書 記 編集者 各委員長 委員長 各委員長 議 長 議 長 会 長・コーディネーター
-------	---	--

12:00 昼 食

ITC-J 宣誓 (Pledge)

我々 インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション-ジャパン
のメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と
指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication - Japan,
hereby pledge to improve our communication and leadership
skills, in order to achieve greater understanding throughout
the world.

【午後の部】

12:50 ゲスト紹介 第二副会長
インスピレーション 柴田 詩緒 (鳥取)
プログラム
プログラムリーダー 松下 恵美 (とっとり砂丘)

第30回 スピーチコンテスト

大原章子ミニコンサート

コメント
アナウンスメント 会長・コーディネーター
15:30 閉 会 会長

計時係 江田 咲子 ・ 吾郷 俊子 (出雲)
コーディネーター 小川 乃り子 (米子マンデー)
コ・コーディネーター 高野 美代子 (米子マンデー)

インスピレーション あしたに向かって

さよなら告げる 水草に
行ってきます を くりかえし
川はながれる
あしたに向かって

なごりをおしむ 木々の葉に
行ってきます を くりかえし
風はふいてく
あしたに向かって

つぎつぎ出会う 鳥たちに
行ってきます を くりかえし
雲はとんでく
あしたに向かって

きょうまでの日の 何にでも
行ってきます を くりかえし
わたしも進もう
あしたに向かって

～ 宮田滋子詩集 ～

会員数と第2回会合登録者数

クラブ	鳥取	米子	倉吉	米子 マンデー	出雲	とっとり 砂丘	合計	ゲスト数	総数	会員 出席率
会員数	25	13	32	16	31	21	138	19	110	66.0%
登録者数	16	10	21	15	16	13	91			

第3回会合プログラム案内

6月26日(火)に倉吉シティホテルで開催するカウンスルNo.7第30期第3回会合のプログラムは「クラブお褒め教育・プログラム」と題して、6つの分科会を同時に開催します。各分科会のタイトル並びにPR文は、第3回会合案内状と一緒に配信をいたしました。

いずれの分科会も趣向を凝らした内容で、一つしか参加できないのが残念に思われる事でしょう。きっとご満足いただけると思います。そして、来期・近い将来、ここで受けた教育・プログラムをクラブで実践していただけたら、と願っています。

閉会後には、次期の役員・委員長に対して、クラブ運営研修会(CMT)を行います。不安に思われている事や分からない事などを、直接リーダーに尋ねられる良い機会です。資料を持ち帰るのではなく、ぜひ研修会への参加をよろしくお願います。

プログラム・教育委員会

カウンスルNo.7会則・細則(案)の作成

去る3月13日、ITC-JのWEBサイトにサンプルカウンスル会則が掲載されました。当委員会では、カウンスルNo.7役員会と共に ITC-J会則、サンプルカウンスル会則及び現行会則を照合しながらNo.7新会則・細則(案)作成のための作業に取り組んで参りました。4月5日、各クラブ会長へ、賛否表示を問うための審議依頼書と共に送信致しました。

今期、新規に会則作成という作業に携わることが出来たことは、当委員会メンバーにとりまして貴重な経験であったと思います。またITC-Jという新組織の誕生から少しずつ組織の形態が整っていく様子を目の辺りに致しました。現行会則のNo.7 30年の来し方の条文を歴史を感じながら削除し、サンプルカウンスル会則2018年版を大いに活用して、ここに完成するに至りました。

会則・決議委員長 柴田 久実子

Welcome to ITC-J

4月2日入会者のお知らせ

奥田 美智子 会員 (倉吉)

川崎 もと子 会員 (倉吉)

No.7会員数 138名

となりました。

Information

ITC-J 第36回年次大会

大会テーマ「心をひとつに」

開催日:2018年6月4日(月)・5日(火)

会 場:名古屋東急ホテル

GO!

【編集後記】 第2号では、30周年記念会合報告、第5回「ITC-Jのつどい」報告、共に編集スタッフは写真撮影に終始いたしました。誌面の都合上、多くを掲載できないのが残念です。また、ご寄稿いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

(編集者:廣田花江 編集スタッフ:黒田多美子・大津理恵)